

2007年8月22日

携帯プレーヤーで企業紹介

中堅・中小の人材確保・育成を支援

セドナが放映サービス

初年度100社目指す

セドナ（東京都港区、庄司祐子社長、03・5549・2968）は、ポッドキャスト・ビデオキャスト（用語参照）を使って社長のメッセージや職場風景などを動画で紹介する番組を配信し、中堅・中小企業の人材確保・育成をサポートする事業を9月末に始める。大手企業の採用増や団塊世代の大規模退職などで人材不足感が強まっている中堅・中小企業向けに、各側で企業アピールできる放映サービスを提供し、初年度100社の獲得を目指す。

セドナが運営する転職業を紹介する番組を設け、やキャリアアップに関する。インターネットから必要な情報をポッドキャスト・デジタル携帯プレーヤー・ビデオキャストで無料に番組を取り込み、好きな配信するサイト「Fロミ」内で、中堅・中小企

組作成は同社が行う。料金は月額5万円からを予定。月3〜4社程度を取り上げる計画。内容は基本的に社長が出演し、会社の紹介、経営方針、信

【用語】ポッドキャスト・ビデオキャストはインターネット上のラジオ番組を登録し、携帯オーディオプレーヤーに転送して番組を聴く仕組み。ビデオキャストは同様の仕組みで音声ファイルを映像ファイルに置き換えたもの。好きな時、好きな場所で番組を視聴できる。

的は学生の認知度が低いとされているが「専門性やユニークさ、自由度の高さなど中小企業で働く魅力は高い。最近の若者は、社長の人柄やポリシーに引かれて入社するケースも増えている。社長や社員の声や姿を、若者の身近な情報ツールとなりつつあるデジタル
 携帯プレーヤーで伝えるメリットは大きい」（庄司社長）とし、顧客開拓を図っていく。
 同社は人材コンサルティングや人材関連コンテンツ事業が主力。これらのノウハウを生かし、今後、転職希望者と採用企業とのマッチングイベントの開催や、各種IT支

援など中小企業を多面的に支援していく。